

森の緑と海の青さ

白杵・上浦小学校前〜尾本

県沿岸1周 カヌーの旅

(随時掲載)



「さあ出発！」白杵市の上浦小学校前の海岸にカヌーを降ろすアウトランドカヌー部員たち

今回は白杵湾をほぼ南東から北にかけて縦断するという約11kmのコースを紹介。

アウトランドカヌー部のS氏とU入で上浦小学校前の海岸を、正午ちょうどにスタート。波と風は極めて穏やかで、めったにないなぎのカヌー日和だ。約10分で岩を避けながら、最初の岬をクリア。おにぎり形の津久見島がすぐ近くに見える。

鮮やかなコントラスト

しい。なせかという、物が少ないため。また、疲労し、危険性も増す。でカヌーを破損しないようコース修正の簡単な方法を注意が必要だ。約7分北へ上る。三ツ子島付近でたぐさの漁船が漁をしていた。中津浦漁港から約45分後、下ノ江港白灯台をクリア。対岸の佐志生を目指す。ゴール付近の黒島がどんどん迫る。スタートから約2時間20分で尾本の海岸に着。



カヌーから見た白杵港の白灯台



スタートからゴールまでずっと見えていた津久見島

に赤灯台をクリアした。左手には白杵の町並み、その向こうには鎮南山などがよく見えた。

ここからは地形に合わせて方向をほぼ北に変え、次の目標、大浜漁港を目指す。約10分で大浜漁港をクリア。北東に進路を変え、ありがたことに相変わらず波、風ともになく、順調にき進んでいる。

この辺りから左手の森の緑と海の青さのコントラストがきれい。右に目をやると、すうっと津久見島が見え、航海を見守ってくれているかのようだ。

だ。これは前方近く、フェリーの動きが気になるので、ここからは白杵視する方法で、目標物が港の白灯台を目指し、スズレはじめるとコースもヒドクを上げ横断する。ずれているので、約15分後、白灯台をクリア。つまり両点を結んだ仮想直線上を進むことになる。

さて、左上に電波塔が見え始め、先の岬から約10分で天神ヶ鼻をクリア。沿岸の天岩群が素晴らしいが、海中の隠れ岩



LEISURE
レジャー
LEISURE